

要望事項 (優先順位 2)

通学路の危険回避のための横断歩道・停止線・標識の設置

要 旨

通学途中の事故や事件を防ぐため、岩倉明德学区安心安全ネット推進協議会では、当該場所を含め、危険と思われる16ヶ所で天候にかかわらず毎朝見守り活動を行っています。

この通学路は中町・長谷町方面からの学童が多く、学童が横断歩道手前で待っているのに通勤通学を急ぐためか、制限以上と思われるスピードで通過する車両や自転車が多い中、学童は危険を感じながら横断しています。

横断歩道を渡り切って学校に続く路側帯に向かう際(写真①)、横断歩道の表示が無く、更に危険を伴うだけでなく、1昨年には建物がなく、多少見通しがきき危険予知ができましたが、昨年になり建物(写真②)が建ち、見通しが悪く危険が増したので、2年間お願いを続けていますが、「必要な交通規制を検討してまいります」の回答で、今だに必要な対策がなされていません。

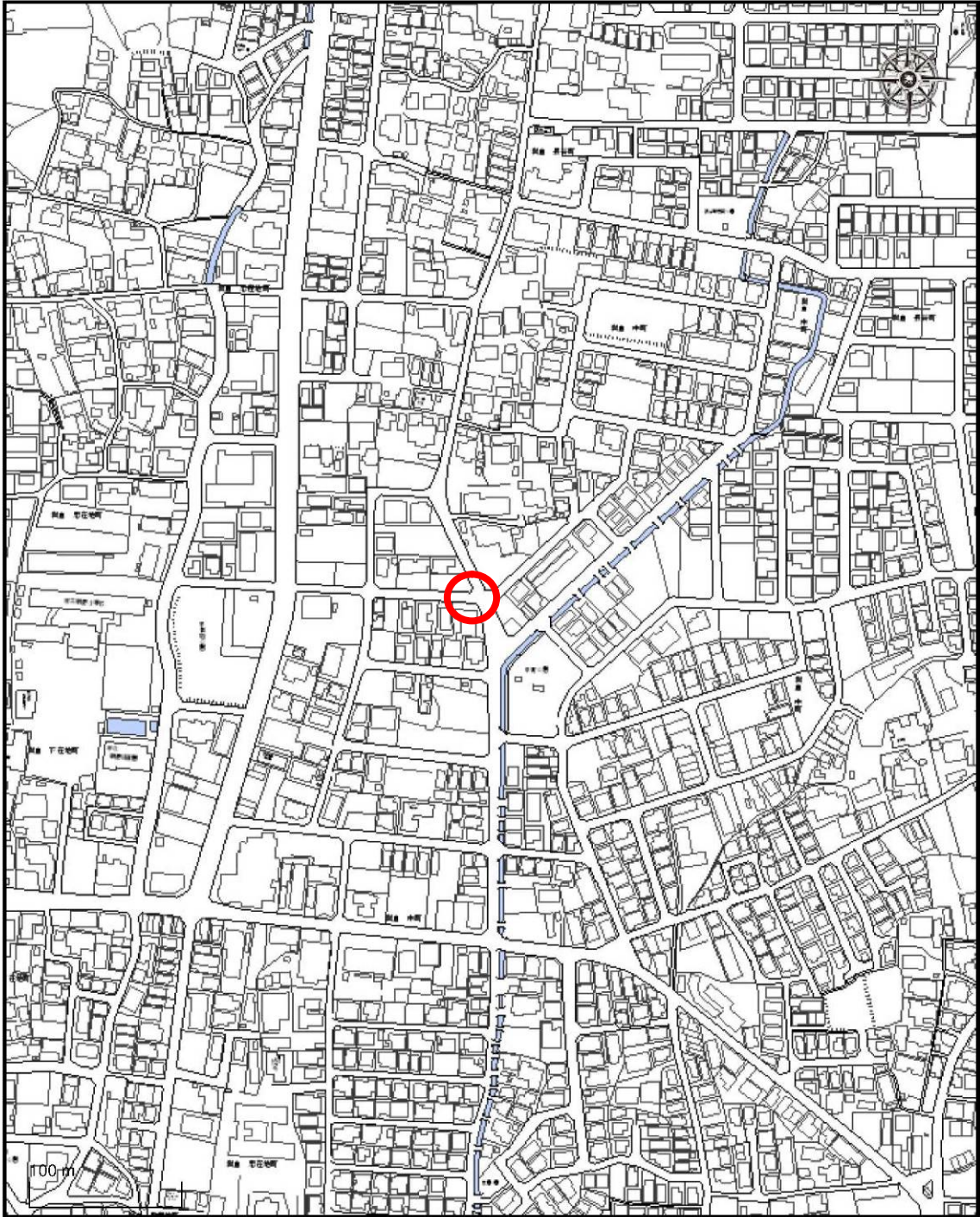
保護者や地域から要望があるので、早期に横断歩道と車両の停止線表示(写真③)並びに一時停止の標識設置を引き続きお願いいたします。

回 答

(下鴨警察署)

交通量及び道路環境等を勘案の上、再度、交通規制を検討してまいります。

地図





②1昨年までは家が建っていなく、見通しがきいた



③横断歩道と停止線の表示及び一時停止の標識設置を要望

